

令和3年度（第4期） 事業計画及び予算

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

銚子電力株式会社

令和3年度（第4期）事業計画

1 年度事業計画の概要

令和3年度は、電力事業の既存顧客への安定的な電力供給の継続のほか、「地域に根差した電力会社」という認知の向上を図り、高圧、低圧ともに契約数を伸長させる。同時に電力原価低減や業務効率化に取り組み、利益率の向上を目指す。

また、引き続き“銚子ふるさとプラン”や“銚子電鉄プラン”といった地域貢献型電気プランの拡販を図るとともに、事業の多角化及び安定化のため、再生可能エネルギー事業（主に太陽光発電関連事業）に注力し、住宅用太陽光発電システムや蓄電池を多様なニーズに対応する形で提供していく。

2 事業計画の項目

- (1) 小売電気事業及び再生可能エネルギー事業の運営体制の強化
- (2) 再生可能エネルギー発電事業者に対する営業活動の実施
- (3) 公共施設に対する電力の安定供給
- (4) 法人に対する営業活動の実施
- (5) 一般家庭に対するプロモーション活動の実施
- (6) 市外顧客に対する商品開発及び電力供給の実施
- (7) 電力調達コストの低減
- (8) 小売電気事業、再生可能エネルギー事業ともに代理店を拡充
- (9) その他上記目的を達成するために必要な事業

令和3年度（第4期）予算

〔令和3年4月1日から
令和4年3月31日まで〕

銚子電力株式会社

(単位：千円)

勘定項目	金額	備考
売上高	685,345	電力料金、太陽光発電システム販売
電力事業	650,945	
市施設	203,178	市の保有する施設への供給
高圧	343,374	一般事業者への供給
低圧	104,393	一般家庭・小規模法人への供給
再エネ事業	34,400	太陽光発電システム販売（産業用・家庭用）
売上原価	641,239	電力仕入れ、太陽光発電システム部材仕入れ
電力事業	614,119	
市施設	194,132	
高圧	322,621	
低圧	97,366	
再エネ事業	27,120	
売上総利益	44,106	6.4%（売上高総利益率）
電力事業	36,826	
市施設	9,046	
高圧	20,753	
低圧	7,027	
再エネ事業	7,280	
経費合計	34,773	
広告宣伝費	3,940	メディア出稿費、Web広告費、チラシ制作費等
支払手数料	2,010	口座振替手数料等
人件費	6,010	従業員、法定福利費
システム導入費・利用料	4,800	顧客管理システム、請求システム
減価償却費	1,060	システム減価償却
通信費	720	
リース代	300	プリンター
その他経費	15,933	荷造運賃、支払報酬、旅費交通費、交際費、業務委託費、地代家賃等
営業利益	9,333	1.4%（営業利益率）
営業外収益	0	
営業外費用	△ 560	支払利息
経常利益	8,773	
法人税、住民税および事業税	920	
税引後当期利益	7,853	